

会場: 浅草 大黒家別館 [4階ホール]

日時: 2011年5月28日 [土]

17:30開場 / 18:00開演

チケット: ¥3,800 (ドリンク付)

●チケットお問い合わせ先:

KASSAY事務局

FAX 04-7131-5468

Mail kassay3@gmail.com

stage 1

危険! 魂を盗む音! 音!

ARARE & SAUDADE

ヴォーカル (アラシ)
 賀来まさ江

プロデューサー
 望月千里

ギター / 「やすな」劇中曲の作曲・演奏
 佐藤ふじを

パーカッション / 「やすな」効果音
 吉田豊

おとなの脳を灼く
音楽 & 物語

やすな

stage 2

深すぎた愛……

語り部 大川婦久美

【東宝現代理】

石川県小松市赤瀬「やすなが淵」伝説より

脚本潤色 有賀沙織

プロデューサー 真下美津子





大川 婦久美

【東宝現代劇】

●プロフィール

今回公演の「やすな」伝説の地元、石川県小松市赤瀬出身。「赤ひげ」で初舞台。主な出演作品は「細雪」「放浪記」「三婆」(一九八二年「あわ雪豆腐」で三益愛子賞、一九九九年「蔵」で菊田「夫演劇賞」。「がめついで」では主役のお鹿を好演。ステージアーティスト・グループ「KASSAY」「カッサイ」の公演で主な出演作品は「直実／蓮生」「やすな」等。芸域の広さ、演技力の深さが高く評価されている実力派。

語り継がれる物語

大川 婦久美

人々は何故悲劇ばかりを語り伝えるのでしょうか？昔、私が父から聞いた伝説「やすなが淵」も悲劇でした。人々は自然を恐れ敬い、己の内なる業に抗いながら生きてきました。おそらく誰もがそうでしょう。悲劇を知ること、生きていく上での一つの術であったのかもしれない。父から伝え聞いた話を、今度は私が皆さんに語り継ぎたいと思います。

やすな

伝説に魅る人間の性さが

KASSAY代表／脚本潤色

有賀 沙織

郷土文化を演劇を通して表現したいと活動を始め4年半。これまで石川県小松市、静岡県菊川市、埼玉県桶川市、熊谷市と各地に伝わる伝説やその土地の歴史的人物の物語を劇化し、上演してきました。その第1回公演「やすな」は、KASSAYの取り組みの原点であり、普段何気なく生きている生活の場について考える意味を見出した作品です。今回は同じ物語から人間の性に触れました。

◆次回予告◆

吉良

三百年、忠臣蔵にて
仇役として描かれてきた
吉良像を覆す迫真のドラマ！
2011年12月3日／西尾市／東京

会場地図



最寄駅【浅草駅】

東京メトロ銀座線／1番出口
都営浅草線／A4出口
東武伊勢崎線
つくばエクスプレス



アラレ&サウダージ

●プロフィール

佐藤ふじを：7弦ギター、ヴォーカル、作曲…異空間へいざなう吟遊詩人
日本初のサンバグループ「オバ」を結成、東芝EMIよりシングル7枚アルバム2枚リリース。作曲家としてNHKのドラマ音楽、多数のCM。近年オリジナル7弦ギターを駆使し、童謡を素材にCD「ジャパニズム」を発表。味わい深いヴォーカルとトークは7弦ギターの吟遊詩人も評される独特の音世界を創り出している。

吉田 豊：パーカッションの魔術師、音の出るモノはすべて楽器！
1975年ブラジルに音楽武者修行、帰国後「ロスインディオス」のメンバーに。79年日本初のサンバグループ「オバ」(東芝EMI)に加入、その後も自らのサンバグループ「FIGA」や長谷川きよしのセッション、ネルソン・サルジェントをはじめ国内外のレコーディング、コンサート、舞台劇に数多く参加。近年は日本のリズムに着目した「岡林信康グループ」の核としても活躍中。

賀来まさ江：(アラレ)ヴォーカル、国境を越えジャンルを超え大人の脳を灼く異空間歌姫
国立音大音楽科卒。多くのCMソングを手がける。1974年フォークグループ「一寸法師と親指姫」でレコードデビュー、RCAビクターよりアルバム2枚シングル2枚発売。「賀来まさ江&エリス」を結成。サンバライブ盤「2月の空」、オリジナル曲を主にした「よこがお」2枚をリリースする。天性とも言える艶やかな声とリズム感、ジャンルを超えて圧倒的な存在感を示す。

【スタッフ】

音楽／効果音：
佐藤ふじを・吉田 豊
プロデューサー：
有賀 沙織／真下美津子／望月千里
異空間ディレクター：河添 宗輔

【主催】
KASSAY有限責任事業組合
【協賛】

東京・浅草 犬印鞆製作所
大黒家